仕　様　書

1.品名：全有機ハロゲン分析計

（日東精工アナリテック社製　全有機ハロゲン分析計　TCL－5000H）

2.数量：１式（本体・パソコン・プリンター、付属品等及び据付調整　1式）

① 塩素・硫黄分析装置　TCL-5000H（塩素セット） 1式

② オートボートコントローラー　ABC-500セット 1式

③ 吸着装置　TXA-04 1式

④ 電源ケーブル 1式

⑤ AOX　プリパックドカラム100本/組　TXAPPC4 1式

⑥ 据付調整費 1式

3.必要とする基本性能と要件

3-1基本性能

2020年版上水試験方法　全有機ハロゲン化合物（TOX）の規定する電量滴定法により測定し、定量下限値での繰り返し精度（n=5）がCV値で20%以内であること。

3-2 要件

①測定方式が酸化分解-電量滴定法であること。

②電気炉は、開閉式の2分割方式であり、最高温度が1100℃であること。

③検出電極は銀電極を用いること。

④滴定制御は電解電流自動制御方式であること。

⑤定量下限値は検水量が100 mLのとき3 µg Cl / L以下であること。

⑥測定可能範囲は検水量が100 mLのとき3 ～ 100 µg Cl /Lの範囲であること。

⑦試料水の粉末活性炭吸着カラムへの通水は自動試料注入方式であること。

⑧試料を吸着した活性炭を搭載したボートの燃焼管への出し入れは、自動的に行うこと。

⑨USB端子を備え、測定データのCSV方式によるUSBメモリーへの出力が可能であること。

⑩LAN端子を備え、測定データをLAN経由で出力することが可能であること。

⑪レーザープリンタ： A4用紙で両面印刷可能であること。

⑫取り扱い説明書2部（日本語）

4.設置・設定及びメンテナンス

4-1設置・設定

（１） 電源は単相100V、15Aのコンセントを使用すること。

（２） 機器を正常に稼働させるために必要な付属装置・付属品（工具、メンテナンス用品、スタートアップキット等）を有すること。

（３）装置本体、制御用パソコン、プリンター及びオートボートコントローラーが、幅1800×奥行き1000×高さ700(単位ｍｍ)以内で設置できること（吸着装置は除く）。

（４） 機器の運搬、据付、接続、配線、設定及び検査に要する費用は、全て受注者の負担とする。なお、機器の設置・接続作業は、当研究所の業務に支障をきたさないように実施すること。

（５） 納品等の作業時に建物及び他の備品等に損傷等が生じた場合は、受注者負担で原状復旧すること。

（６） 設置・設定調整（プリンタ－を含む）を行い、正常に稼動することを確認すること。異常が認められた場合は、納入者の負担で、速やかに、機器の改善または部品の交換を行い、調整を行うこと。

（７） 納品に際して発生したゴミ等に関しては受注者が処理、清掃を行うこと。

（８） 受注者は納入期日までに機器の設置場所を確認すること。

（９） 受注者は納入期日までに機器を納品すること。

（10） 受注者は納入、設置後、検収データを提出すること。

4-2メンテナンス

（１） 国内に修理対応が可能なサービス拠点があり、国内で修理が実施できること。

（２） 修理時には国内拠点にある代替機を原則2日以内に利用することができること。

（３） 電気炉から燃焼管を取り出す際に、試料導入部を移動する必要がないこと。

（４） 燃焼管は内管と外管が分離しており、洗浄が容易であること。

5.納入場所

大阪府大阪市東成区1丁目３-３

地方独立行政法人　大阪健康安全基盤研究所

南館　1階　VOC機器室

6.納入期限

令和６年３月２５日(月)

7.担当者

衛生化学部　生活環境課

8.その他

（１）搬入日程は担当課と協議の上、その指示に従うこと。搬入は､平日午前９時から午後５時の間とすること。

（２）原則として、納入される装置は入札時点における最新版の機種であること。入札時点において上記性能を満たす新旧の候補機種が複数ある場合は、原則として後発の最新機種を納入すること。

（３）導入にあたり、当所が指定する日時、場所で習得に必要な時間、下記について研修を行うこと。

1)構造及び基本操作方法

2)保守点検及び調整方法（ユーザーで対応可能な範囲）

3)緊急時の対応及び安全対策

（４）納入後1年間は、無償による保証を行うこと。なお、納入後1年以内に発生した不具合が継続的に発生する場合は、無償期間の1年を超えても無償修理対応すること。

（５）本仕様書に定めのない事項で疑義が生じたときには、担当職員と協議し、その指示によること。